

第 52 回 諜報研究会

タイトル 山本五十六聯合艦隊司令長官機撃墜の真相*乱数表使いまわし

原勝洋

報告の構成

- 1, 米国立公文書館 II 記録群 RG80 (海軍省) での乱数表使いまわし資料の発見
- 2, 山本五十六巡視電とは 山本元帥国葬関係綴 (1943 年) 防衛省戦史研究所館
- 3, 日本海軍の暗号電報 暗号書と乱数表
- 4, 情報源はウルトラ (ULTRA)
- 5, 米暗号博物館の Histrian からのヒント
- 6, Yamamoto SHOOT DOWN File と GYP ファイルと GYP 歴史 機密論文[ミッドウェーとヤマモト]JN25E-14
- 7, 南東方面艦隊の事故調査概報 乱数表は 4 月 1 日に変更された 暗号長の報告書 海軍通信規定
- 8, 南東方面艦隊司令部の隠蔽 事故報告書 検案記録の改ざん 真相

第一部 日本海軍電報に関するカード記録 カード鹵獲文書 乱数表の使用と暗号強度
乱数表

第二部 RG457 翻訳された山本巡視電の公開 朝日新聞元帥待ち伏せ記事 戦史編纂官の
疑問がきっかけ 機密解除された電文

第三部 日本海軍暗号波壺の使用期間 乱数表 乱数加算符 暗号 D 壺の原本発見 山本
巡視電 BROOKE OUT

第四部 ULTRA 情報 DR デーン アラードの厚意

第五部 米暗号博物館の HISTORIAN のヒント

第六部 YAMAMOTO SHOOTDOWN ファイルと GYP 歴史 機密論文[ミッドウェーとヤマモ
ト]JN25E-14

第七部 南東方面艦隊の事故調査概念報 乱数表は 4 月 1 日変更された。 暗号長の報告
書 海軍通信規定

第八部 南東方面艦隊の司令部の隠蔽 事故報告書 検案記録の改ざん 真相